

ほんのいっぽく

発行元
網代園
八王子市
横山町10-14
042 (643) 0333
日本茶文化センター
茶育指導士
網代邦子

3月の店休日
5, 12, 19, 26日
(毎週土曜日)
営業時間
9:30~19:00
(日, 祝)
9:30~18:00



Facebook



Instagram



編集後記

前号でもお知らせした
蔵の修理。

庇(ひさし)は出来上がったのですが、扉の塗装に時間がかかっております。何度も上塗りした塗装を、一度全てはがす作業が、思いのほか大変だそう。その上、薬品を使うため、「においが気になる」といけなから」と、寒い中夜間工事をしてくださり、塗装屋さんには申し訳ない限りです。

お彼岸の頃には、お色直しの済んだ蔵をお見せできるかと思っておりますので、楽しみにしていただけましたら幸いです。



季節の変わり目でございませう。皆様、くれぐれもお体を大切に、おいとく下さいませ。

まちゼミ



第17回まちゼミ開催のご案内です。

『街から学ぶはちおうじ』をテーマに、お店の人が講師となって、専門店ならではの知識やコツを教える得するまちのゼミナール。

たこのイベントも、全国47都道府県、一六の所以上で行われるようになりました。

ササイズ、座禅体験など、楽しい講座が目白押しです。

知ること可能でした。商人でありながら、名字帯刀が許され、破格

お茶の歴史《七》

前回に引き続き、お茶壺道中の秘密です。茶師は、將軍家へお茶を納めるだけでなく、禁裏御所や、諸大名など、全国の上流階級すべてに通っておりまし

の処遇を与えられたお茶壺道中は、実は公家や外様大名の動向を探

(小山茂樹氏著書より)



た機密文書を届けるためだったという。『お茶壺スパイ説』がさやかれているのです。宇治は都に近く、茶壺は軽くて、移動に最適だったのでしょう。

お彼岸

彼岸中は、仏壇を清め、お墓参りをしますね。仏教が根づいている国の中でも、このような習わしがあるのは、日本だけだそうです。なぜ、彼岸にお墓参りをするようになったのかは不明ですが、古来の先祖崇拜の習わしを取り入れることで、仏教を広めようとした聖徳太子のアイデアだとも。

ちなみに彼岸とは、迷いのない悟りの境地で、私達が暮らす迷いに満ちた俗世を、此岸と呼ぶそうです。

(本間美加子氏著より)

